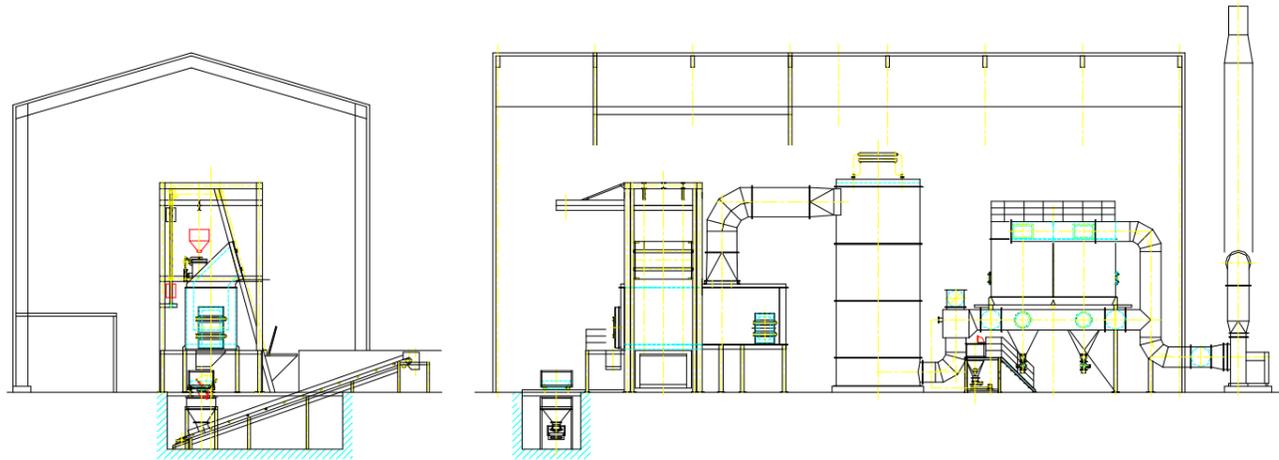
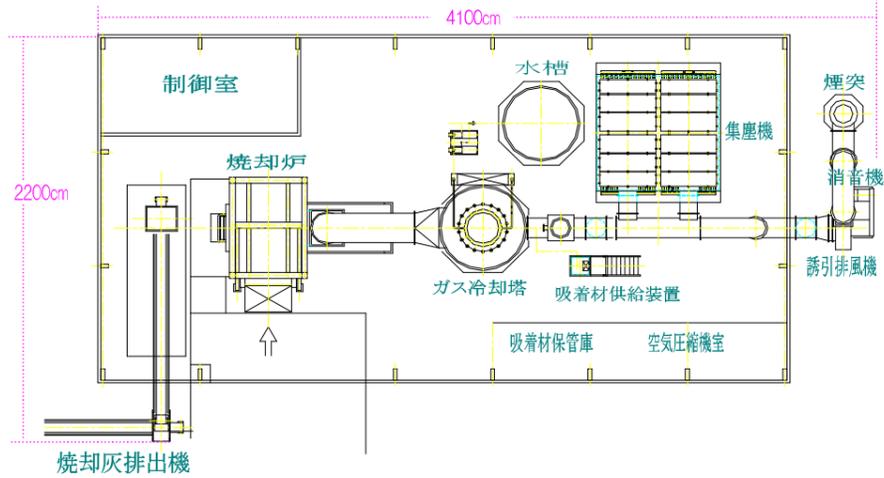


配置の一例

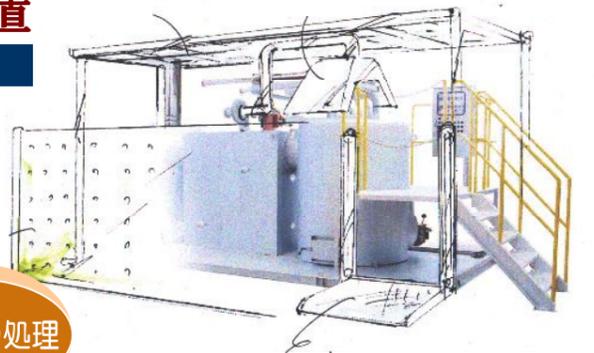
CB-2000F type
(2000kg/h)



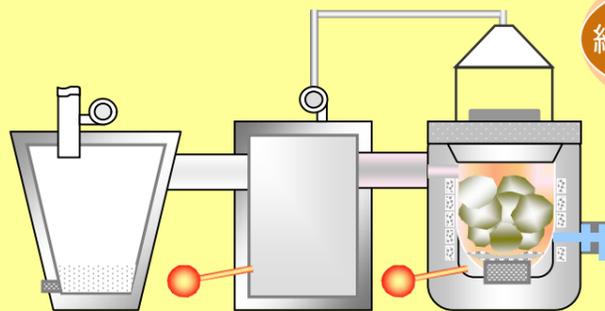
紙おむつを高效率処理する画期的装置

小型燃焼焼却炉

- 廃棄物を 300 分の 1 に減容
- 無煙・無臭を実現
- 1 バッチ 500 ㎏処理
- 低ランニングコスト
- 自動運転



紙おむつ処理



Clean Boy

焼却装置

完全燃焼
低燃費
環境適合

焼却能力に合わせて

7タイプ

(200kg/h~5000kg/h)



photo/CB-200 type (200kg/h)

KASSUI PLANT

Japan

活水プラント株式会社

三重県四日市市赤水町4-7 (〒512-1204)
TEL●059・327・0600 FAX●059・327・0602
e-mail : kassuip@d5.dion.ne.jp

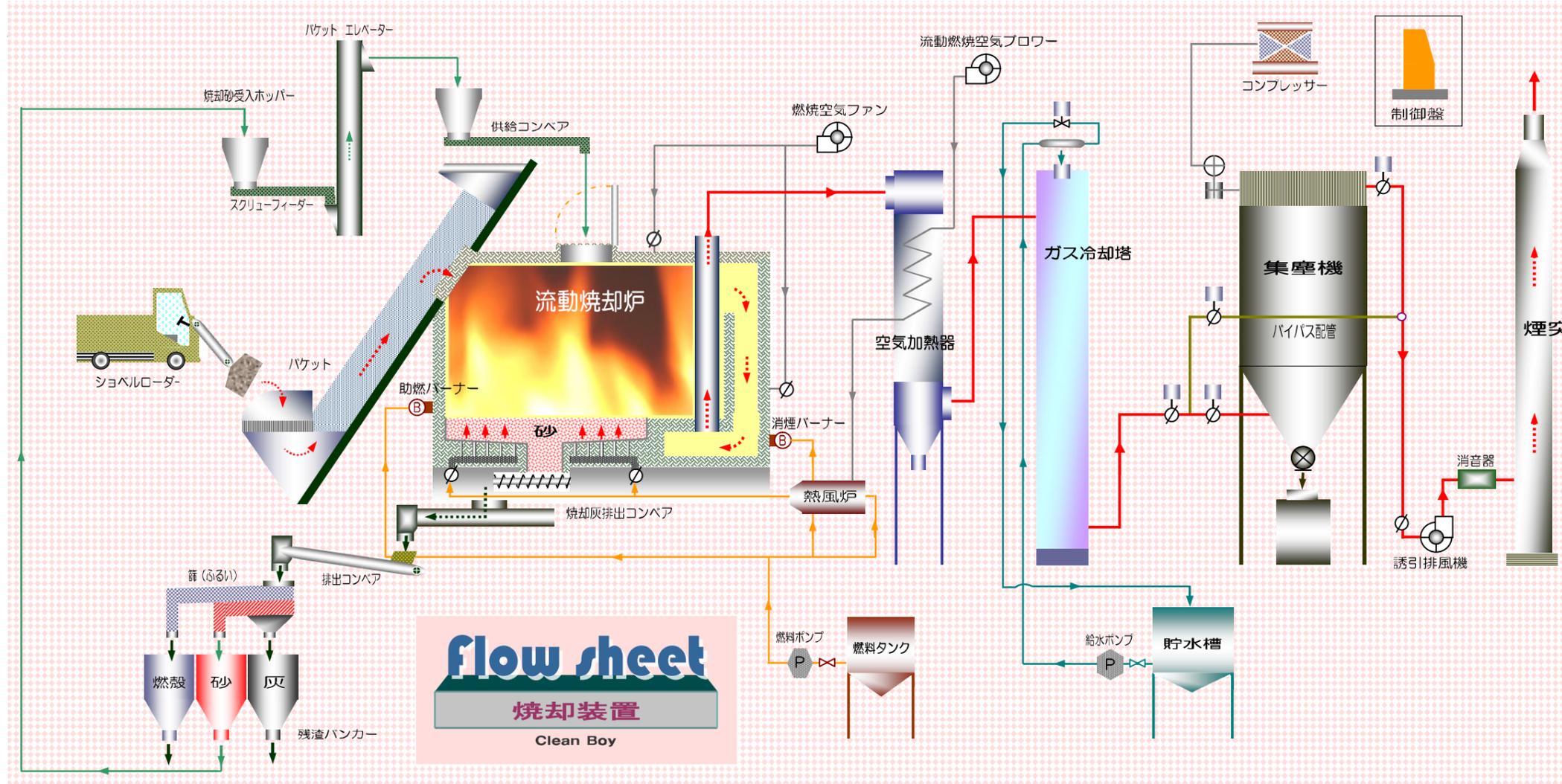
砂の蓄熱容量と流動層の熱伝達性により、優れた燃焼効率を実現。

当社は水処理など環境プラントを中心に様々な装置を開発してきました。

焼却装置もその一つで、ここにご提案する7つのタイプのうち、流動床タイプの焼却炉は、あらゆる廃棄物を混焼することができ、画期的な低空気比燃焼を可能にしています。

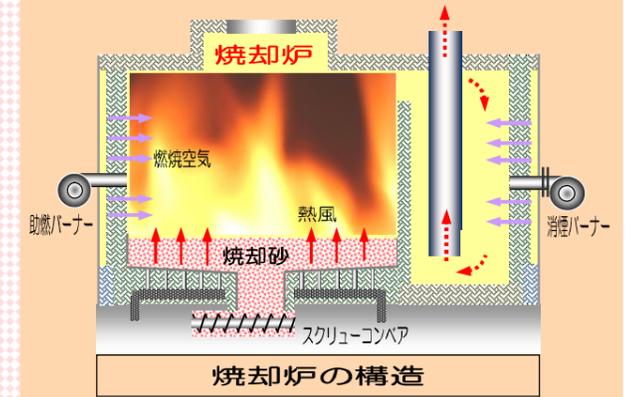
とくに、「砂の高い蓄熱容量と流動層の優れた熱伝達性」により、廃棄物に含まれる水分も瞬時に蒸発するとともに、炉内温度が均一化しているため効率良く燃焼するので、補助燃料が少なく済み、廃棄物の焼却には最適です。

また、砂の蓄熱容量が大きいため休止時の炉温の低下が少なく、補助燃料の節約はもちろん、スタートアップが早いのも特長の一つです。

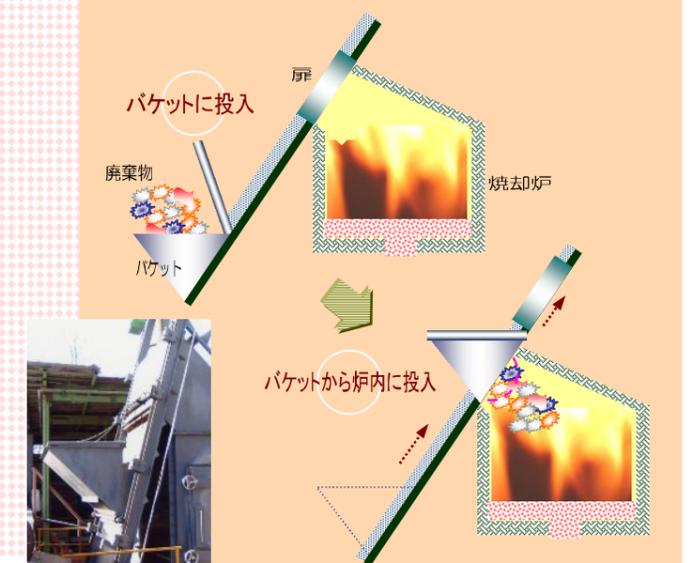


流動床

流動床タイプの焼却炉は、これまでの焼却装置の欠点（空気不足など）を解決した新しいタイプの焼却装置で、下の砂層に加熱した流動化空気（熱風）が送り込まれて流動状態を形成し、投入された廃棄物の中に分散し、効率良い焼却を可能にしています。なお、フローシートに示すように、焼却灰に混入した砂は、選別されて焼却炉内に戻されます。



廃棄物の炉内投入方法



標準仕様書 —— 日本国の廃棄物処理法に対応した構造になっています。

型式	焼却能力 kg/h	焼却方式	炉外形寸法 L×W (m)	炉内容積 m ³	燃料 (灯油) L/h	電力 kw	冷却水量 m ³ /h	設備面積 L×W (m)	概算重量 t	付帯設備										対応	
										投入装置 L×W (m)	空気加熱装置	ガス冷却塔	冷却水槽	集塵機	誘引排風機	煙突	灰出装置	灰出離篩	灰ホッパー		焼却砂供給装置
CB- 200	200	固定床	9×4	3.6	20	9	-	9×4	26	1.8×1.0	×	×	×	サイクロン	×	●	×	×	×	×	木質ゴミ
CB- 600	600		12×6	12	65	85	3.5	25×10	84	2.4×1.0	×	●	●	マルチクロン	●	●	×	×	×	×	木質ゴミ
CB- 1000	1000		13×6	17	100	210	5.5	30×15	133	2.4×1.0	×	●	●		●	●	×	×	×	×	医療廃棄物
CB-1000F	1000	流動床	15×6	19	130	230	5.5	40×22	143	2.4×1.0	●	●	●		●	●	●	●	●	●	木質ゴミ 医療廃棄物 都市ゴミ
CB-2000F	2000		15×7	35	260	310	11	45×22	195	2.4×1.3	●	●	●	バグフィルター	●	●	●	●	●	●	
CB-3000F	3000		18×11	53	400	410	17	50×30	305	2.4×1.3	●	●	●		●	●	●	●	●	●	
CB-5000F	5000		22×11	88	650	730	28	60×40	510	2.4×1.3	●	●	●		●	●	●	●	●	●	

■その他

CB-600type CB-1000type は別途工事で熱回収装置を設置できます。

CB-1000Ftype CB-2000Ftype CB-3000Ftype CB-4000Ftype は別途工事で熱回収装置、ゴミ発電装置を設置できます。

表記の内容は標準的（一般的）な仕様であり、お客様の要望や、ゴミの性状などにより変更いたします。